

スリップ事故発生マップ（北陸自動車道 小杉IC～砺波JCT ほか）

公開用

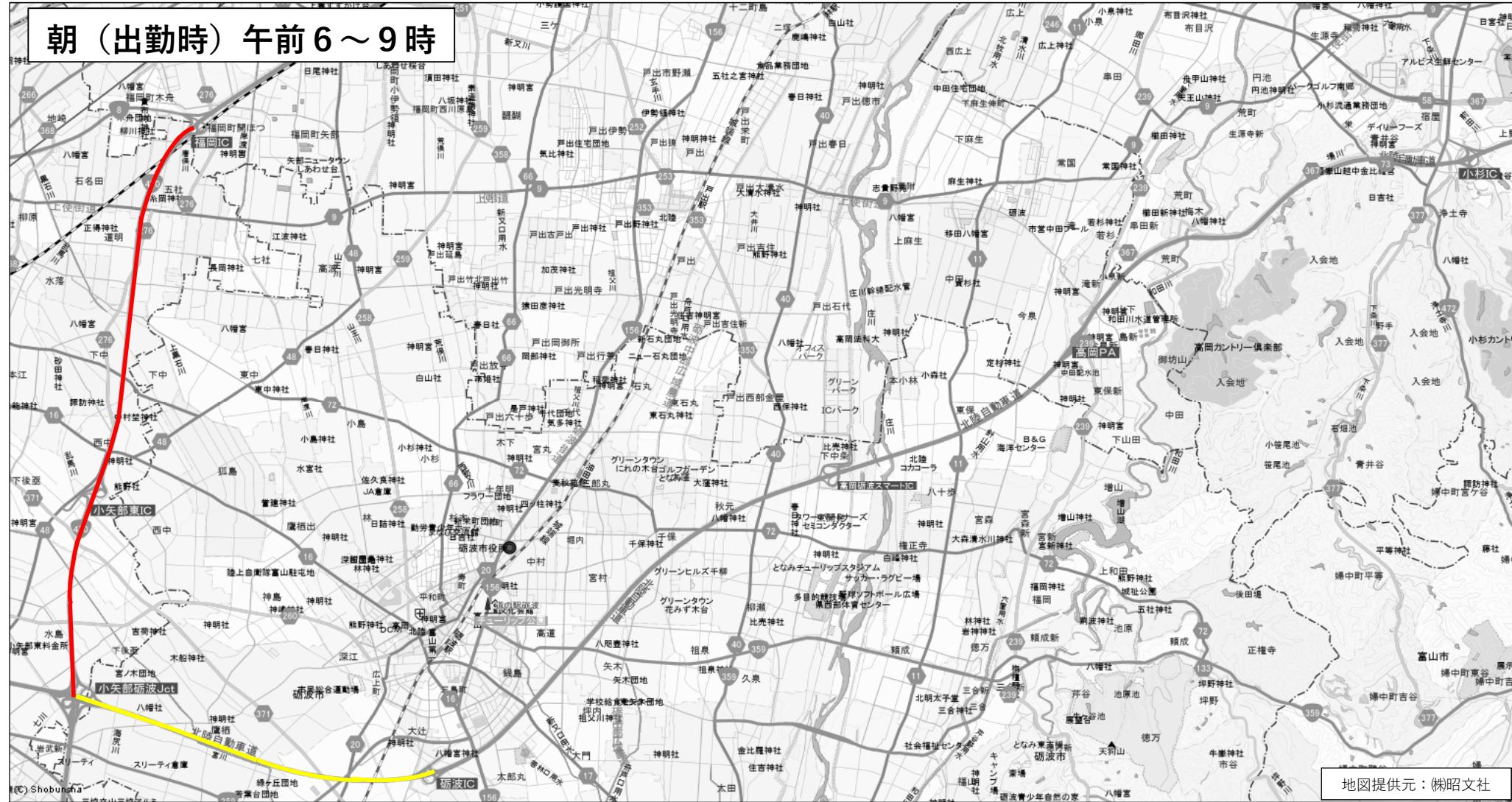
■車両スリップ事故発生箇所

凡例	事故多発区間 (10件以上のスリップ事故があった区間)	事故注意区間 (相当数のスリップ事故があつて、注意を要する区間)
----	--------------------------------	-------------------------------------

特徴

北陸自動車道 砺波JCT～小矢部砺波Jctは、スリップ事故が多く注意を要する。また、能越自動車道 小矢部砺波Jct～福岡ICは、スリップ事故が多発しており、特に注意を要する。

本マップのスリップ事故は、R2～R6の各年12月から翌年3月までの4か月間の5シーズンを対象期間とするもの。



■車両スリップ事故発生箇所

凡
例

事故多発区間

(10件以上のスリップ事故があった区間)

事故注意区間

(相当数のスリップ事故があって、注意を要する区間)

特徴

北陸自動車道 研波IC～小矢部研波Jctは、スリップ事故が多く注意を要する。

本マップのスリップ事故は、R2～R6の各年12月から翌年3月までの4か月間の5シーズンを対象期間とするもの。

